

令和7年度第3回おやま井戸端会議「小山市の公共交通について」 議事録要旨

日 時: 令和7年11月15日(土)10:00~12:00

会 場: 市役所1階 情報展示コーナー

出席者: 参加者8名

次 第:

- | | |
|-----------------------|-------------|
| (1) 開会 | 10:00 |
| (2) 市長挨拶 | 10:00~10:05 |
| (3) 運営委員長挨拶、運営委員紹介 | 10:05~10:10 |
| (4) 公共交通に関する説明〈公共交通課〉 | 10:10~10:25 |
| (5) 意見交換 | 10:25~11:30 |
| (6) 意見発表、共有 | 11:30~11:45 |
| (7) 市長、副市長、運営委員長感想 | 11:45~12:00 |
| (8) 閉会 | 12:00 |

参加者(運営委員含む)の意見(要約)

Aグループ

- ・バス路線を昔のように充実させて欲しい。
- ・免許返納をしたら、バスがないと困る。
- ・バスの運行時間を増やして欲しい。
- ・バスが少なくなった背景は、市民のニーズや生活スタイルが変化したことが要因でもあるが、バスの運転手不足や雇用条件といった事業者側の都合もある。
- ・小山市のバスの起点をどこにすべきなのかといった問題がある。
- ・バスの運転手不足が問題となっているので、高校の授業の一環として、バスの運転手体験を行えば、バスの運転手に興味を持つ若者が増えるのではないかな。
- ・小山駅西口を軸に、バスで郊外に行けるようにしたら良いのではないかな。
- ・イベントへのアクセスが悪く、大会等があるとバスに乗り切れない人もいるので、単発的なバスの運行もして欲しい。
- ・地区により公共交通に格差がある。
- ・宇都宮市のように公共交通を充実させて欲しい。
- ・おーバスに乗る楽しさを伝えるべき。
- ・おーバスのデザインがあまり惹かれないので、カッコいいラッピング(ゴールドンブレイブス等)をすれば乗る人が増えるのではないかな。
- ・城南循環線の左回りに比べて右回りが少ないので、増やして欲しい。
- ・おーバスを使って観光出来たら良い。(おーバスで巡るおやま)
- ・将来おーバスをはじめとしたコミュニティバスが廃線とならないように、今から積極的に活用をしていくべきである。
- ・地区によっては、デマンドバスが上手く利用できない。
- ・土日祝日はバスの便が減るので困る。
- ・市境において、他市のバスと上手く連携して欲しい。

Bグループ

- ・小山駅のハーヴェストウォーク線停留所に屋根が欲しい。夏の時期は利用者が日なたを避けて並んでおり、とても暑そうだった。
- 韓国では路上に日よけのためのパラソル(傘)を設置しているところがある。こういったものを停留所等に設置できないか。
- ・現時点ではおーバス自動運転に不安がある。停止時の振動や低速度運転による渋滞が気になる。一方で、完全実施が進んで運転の精度が上がれば人の運転より安心感・信頼度が増すかもしれない。
- ・おーバス自動運転が完全実施された場合でも、何かあったときのために対応できる「保安員」等がいてほしい。
- ・おーバスは運賃が一律 200 円であり、他自治体と比べて安く感じる。定期券購入時の割引率は減らしても良いかもしれない。
- ・おーバスの車種によっては座面が固いものがある。
- ・バスは高齢者が多く利用すると思うので、ローステップのバスが増えているとのことではあるが、おーバスのバリアフリー化を進めてほしい。
- ・地区によってはおーバスの便数が少ないので増やしてほしい。1時間1便や1日9便のところもある。
- ・通院でバスを利用する際に補助してくれるような制度や田んぼの見回りを一緒にしてくれるようなものがあると嬉しい。
- ・行きたい目的地まで直通で行けるバスがない。また、自宅からバス停までが離れていると高齢者などはバス停まで行く手段がなく大変である。運転免許を返納するとおーバス無料乗車券が交付されるが、そもそもバスが使いにくい。
- デマンドバスであれば、利用登録時に申請した自宅、勤務地、学校と同じエリア内の乗降場所の往復または各エリアの乗降場所から同じエリア内の乗降場所の往復が利用できるが、デマンドバスの存在や使い方を知らない。
- ・デマンドバスを市民に知ってもらうために、デマンドバスが停まる施設(お店や病院等)でデマンドバス利用の周知を行ってもらってはどうか。
- ・デマンドバスの名称は、横文字を使わずにもっと分かりやすいものにしたほうが良いのではないか。
- ・デマンドバスを活用して、バスが停車する各施設を巡回できるようなツアーを企画してはどうか。
- ・デマンドバス利用時は家の前で待たないといけない。バスの遅延状況は随時お知らせをするが、スマホを持っておらず連絡先が固定電話になっていると連絡に気づかず遅延状況が分からないという課題がある。また、利用者と運転手間で待機場所の認識に相違があると、バスが到着せずトラブルになってしまう。
- ・小学生が通学する際に、おーバスを使って登校できるようになると雨の日や猛暑日なども安心できるので良い。現在は登校班の班編成も難しくなっている状況のため、通学路内におーバス停留所を作ってしまうと、バスを使ってみんなで登校できるので良いのではないか。
- ・バスの停留所まで徒歩で行くと時間がかかる人から、停留所に仮設トイレが欲しいという声を聞いたことがある。また、停留所に充電ができる機能があると、スマホやPCのバッテリーを気にせず使用できるので待ち時間が苦ではないし、災害時に充電機能の利用もできて良いのではないか。もしくは、停留所付近にカフェなどがあると待ち時間を潰せるので良い。
- ・道路の縁石に座ってバスを待つ人を見たことがあるので、停留所にベンチや簡易イスがあると良い。

令和7年度第3回おやま井戸端会議「小山市の公共交通について」 議事録要旨

- ・行政だけでおーバスを充実させることは難しいので、おーバスを支援してくれる企業を見つけて連携できるようになると良い。
 - ・今回「公共交通」をテーマとして意見交換を行っているが、ここに来られない人がさらに課題や困難を抱えている場合もある。市民フォーラムや市役所に来ることができない人の意見も大事にすべきである。
- インターネット上でもインターネット上に翻訳や読み上げ機能を付けた上で意見を掲載し、掲載内容を見た市民からも意見をもらうようにしてはどうか。または、市民フォーラムの様子を zoom 等のオンラインで配信・公開し、視聴者からも意見をもらってはどうか。

感想等(一部抜粋)

- ・専門知識や市民の意見が知れて良かったです。また参加します。
- ・住民の方の参加が少ないと感じました。活発に意見交換できて良かったです。
- ・様々な意見を聞くことができました。